

「令和4年度 観光振興の土台づくりに向けた地域支援・連携促進事業」業務委託  
 公募型プロポーザル プレゼンテーション審査 評価表

提案者 社

評価委員名

評価項目	細項目	評価の着眼点	判断基準	評価			点数	配点
				↓				
業務実施体制	業務実施体制 【様式5, 6, 7】	取組体制の盤石性	・業務が確実に実施できる体制となっているか。 ・個人情報等の管理上の効果的な対策について記述されているか。	✓	5	× 2		10
	類似業務の実績 【様式3】	類似業務の受注実績	・事業の実施に関して、十分な実績があるか。	✓	5	× 1		5
業務遂行能力	実施スケジュール 【様式7】	業務実施の確実性	・スケジュールが適切で、実現可能な体制となっているか。	✓	5	× 1		5
	①地域の核となる観光人材育成プログラムの企画・実施 【様式8, 9】	具体性・妥当性・実現可能性	・対象者、ねらい、内容および講師、実施手法、スケジュールが具体的に提案され、妥当性、実現性、独自性の観点で優れているか。	✓	5	× 4		20
	②地域の観光課題解決に向けた技術的・専門的な研修会の企画・実施 【様式8】	具体性・妥当性・実現可能性	・対象者、ねらい、内容および講師、実施手法、スケジュールが具体的に提案され、妥当性、実現性、独自性の観点で優れているか。	✓	5	× 3		15
	③奈良県の観光課題解決に資するシンポジウムの企画・実施 【様式8】	具体性・妥当性・実現可能性	・対象者、ねらい、内容および講師、実施手法、スケジュールが具体的に提案され、妥当性、実現性、独自性の観点で優れているか。	✓	5	× 3		15
	効果検証 【様式8】	分析の有効性	・効果検証の手法は適切か。	✓	5	× 1		5
	オンデマンド方式の実施内容 【様式8】	実施内容の有効性・妥当性・実現可能性	・提案内容が、事業の効果的な実施と感染症対応の面から効果的で適切か。	✓	5	× 1		5
	奈良県の観光が抱える課題とその解決案に対する考察 【様式10】	考察の妥当性、現実性、独自性	・奈良県の観光が抱える課題とその解決案について、奈良県の特徴を理解し、国や世界の観光動向、ウィズコロナ・アフターコロナ時代の観光の展望を踏まえて、深く考察されているか。	✓	5	× 3		15
経費見積額	経費の妥当性 【様式11】	事業費の合理性及び適正性	・経費の内訳、範囲が明確で、提案内容に見合った金額となっているか。	✓	5	× 1		5
メモ				合計				100

○採点基準

- ・特に優れている 5点
- ・優れている 4点
- ・普通 3点
- ・劣っている 2点
- ・特に劣っている 1点
- ・記載なし、誤記等 0点